

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 老年看護学			
科目名	老年看護学方法論Ⅱ（腎・泌尿器、内分泌）	対象学年	2年生	
単位（時間数）	1単位（42時間）	講義時間	38時間	試験時間 4時間
講師名	外来講師／専任教員	実務経験	臨床看護師	
学習目標	1) 腎泌尿器疾患を持つ対象を、身体的、精神的、社会的に捉えることができる 2) 腎泌尿器疾患に対する治療、検査、処置等を受ける患者への看護を理解できる 3) 腎泌尿器疾患を持ちながらも、対象がその人らしい生活を維持するための看護を理解できる 4) 内部環境を維持する働きの障害が生活に及ぼす影響がわかり、その看護を理解する 5) ホルモン分泌の障害が、日常生活に及ぼす影響がわかり、その看護を理解する 6) 生涯にわたりコントロールが必要な対象と看護を理解する 7) 慢性期にある対象の事例展開ができる			

回数	単元・授業内容	授業形態	担当	使用教材
1	腎泌尿器疾患の特徴と看護のポイント 医療の動向と看護	講義	外来講師	系統看護学講座「腎・泌尿器」（医学書院）
2	腎臓・泌尿器系の構造と機能	講義	〃	
3	排尿のメカニズム 尿失禁の種類、浮腫、脱水	講義	〃	
4	血液透析になるまでの経過と治療法 血液透析・腹膜透析の原理と方法	講義	〃	
5	腎移植を受ける患者の看護	講義	〃	
6	処置を受ける患者の看護 （腎瘻、膀胱瘻、膀胱留置カテーテル）	講義	〃	
7	透析患者の看護 セルフケア行動への援助、在宅ケアへの援助	講義	〃	
8	外部環境と内部環境 内部環境を担う細胞外液	講義	専任教員	系統看護学講座「解剖生理学」「内分泌・代謝」（医学書院）

授業計画（シラバス）

9～11	肝臓の機能、肝硬変の看護 肝硬変の事例から病態生理と看護を考える	講義 ワーク	〃	系統看護学講座「消化器」 (医学書院) 事例
12、13	内分泌腺とホルモン ホメオスタシス メタボリックシンドローム	講義	〃	
14	甲状腺疾患とその看護	講義	〃	
15～17	糖尿病を持つ患者の看護 病態生理、インスリン療法 自己管理を行うための支援、指導	講義 ワーク	〃	事例
18・19	試験対策	模試など		
教科書	系統看護学講座「腎・泌尿器」「解剖生理学」「消化器」「内分泌・代謝」(医学書院)			
参考図書				
評価方法	各単元毎、終講試験にて 60 点以上で合格 * 平均 60 点以上で単位取得			